らくらく！かんたん設定ガイド

11n Draft2.0/g/b対応 高速300Mbps 無線LAN USBアダプタ

GW-US300GXS

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

Version: GW-US300GXS_QIG-A_V1

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

☑ らくらく！かんたん設定ガイド（本紙）
□ GW-US300GXS（本製品）
□ はじめにお読みください（安全に関するご注意、お問い合わせ情報、保証書）
□ CD-ROM（ソフトウェア& ユーザーズ・マニュアル）

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社までご連絡ください。

● 別途ご用意ください。

□ 利用可能なCD/DVDドライブとUSBポートのあるパソコン

困ったときは、付属のCD-ROMまたは弊社ホームページ（http://www.planex.co.jp）をご参照ください。

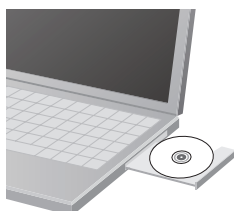
ご注意

ブロードバンドルータや無線アクセスポイントのセットアップが済んでいないときは先に済ませてください。

※無線LAN接続時には、必ず暗号化を設定してください。
　暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。
※作業をはじめる前に使用中のアプリケーション（ワープロソフトウェアやメールソフトウェアなど）はすべて終了してください。
※セキュリティソフトウェアをインストールしているときは、一時停止または一時的にアンインストールしていないと、正常にインストールできないときがあります。一時停止または一時的なアンインストールについては、セキュリティソフトウェアの取扱説明書を参照してください。
※他の周辺機器は取り付けていない状態でのインストールをお勧めします。
※Windows Vistaをご利用のときは、「管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
※Windows XPをご利用のときは、「コンピュータの管理者」権限をもつユーザ名でログオンしてください。
※Windows 2000ご利用のときは、「Administrator（アドミニストレータ）」またはAdministratorsグループのユーザ名でログインしてください。
※Internet Explorer 6以上の環境を推奨します。

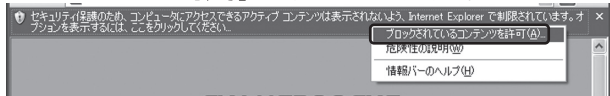
STEP 1 ドライバ&ユーティリティのインストール

本製品を使用するためには、付属CD-ROMからドライバ＆ユーティリティをインストールする必要があります。

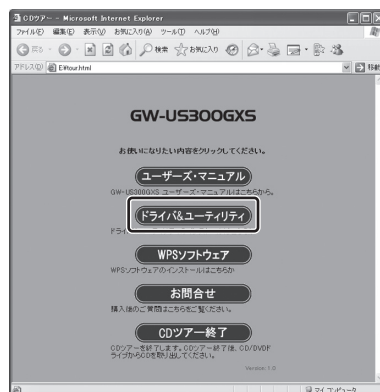
まだ本製品をパソコンへ取り付けないでください。

パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。

▼
「CDツアー」が表示されます。

■Windows Vistaをお使いのときは
(1)「自動再生」画面が表示されますので、「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。
(2)「tour」ファイルをダブルクリックします。

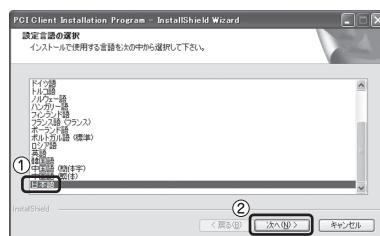
ご注意
・「アクティブコンテンツは、コンピュータに問題を引き起こしたり、個人情報を…」の画面が表示されたときは、[はい]をクリックしてください。
・以下のメッセージが表示されたときは、メッセージ上でクリックし、「ブロックされているコンテンツを許可」をクリックしてください。

・「セキュリティの警告」画面が表示されたときは、[はい]をクリックしてください。

■「CDツアー」が表示されないときは
(1)マイコンピュータを開きます。
(2)CD/DVDドライブをダブルクリックします。
(3)「tour」ファイルをダブルクリックします。

[ドライバ&ユーティリティ]をクリックします。

▼
「Setup」ファイルが表示されます。

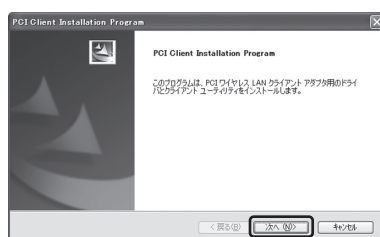
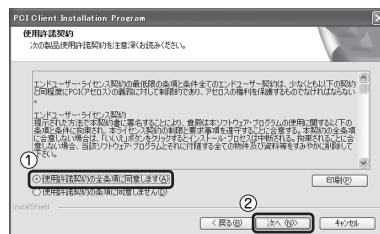
「Setup」ファイルをダブルクリックします。

▼
「設定言語の選択」が表示されます。

※ Windows Vistaをお使いのときは、「許可」をクリックしてください。

「日本語」を選び、[次へ]をクリックします。

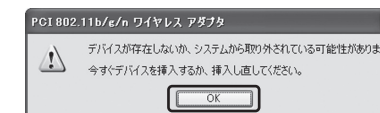
▼
「セットアップの準備」が表示され、しばらくすると「PCI Client Installation Program」が表示されます。

[次へ]をクリックします。

▼
「使用許諾契約」が表示されます。

「使用許諾契約の全条項に同意します」を選び、[次へ]をクリックします。

▼
「セットアップタイプ」が表示されます。

「クライアントユーティリティとドライバインストール」を選び、[次へ]をクリックします。

▼
警告画面が表示されます。

※ Windows Vistaのときはドライバのみインストールします。[はい]をクリックしてください。

[OK]をクリックします。

ご注意
まだ本製品をパソコンに取り付けないでください。

▼
「インストール先の選択」が表示されます。

※ Windows Vistaのときは ⑭ へ進んでください。

［次へ］をクリックします。

▼
「フォルダの選択」が表示されます。

［次へ］をクリックします。

▼
注意画面が表示されます。

［次へ］をクリックします。

▼
「設定ツールを選択してください」が表示されます。

※ Windows 2000のときは、⑭ へ進んでください。

「PCIクライアントユーティリティ（PCU）と認証」を選び、［次へ］をクリックします。

▼
「シングルサインオン機能のインストールオプション」が表示されます。

「シングルサインオン機能をインストールしません」を選び、［次へ］をクリックします。

▼
警告画面が表示されます。

［OK］をクリックします。

ご注意
まだ本製品をパソコンに取り付けないでください。

▼
「セットアップステータス」が表示され、インストール中に「ソフトウェアのインストール」が表示されます。

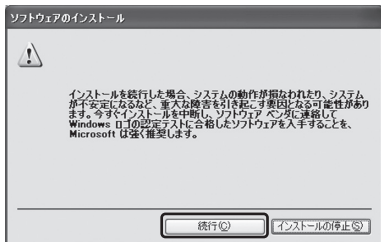
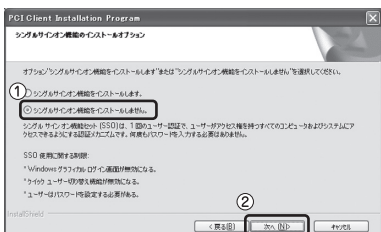
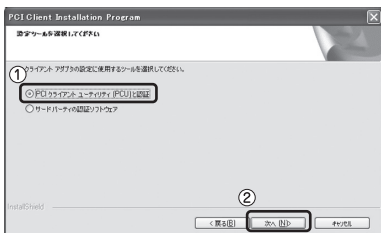
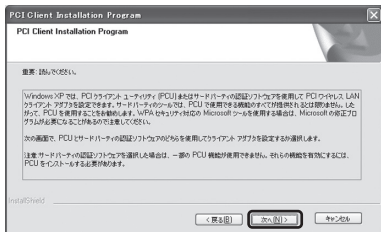
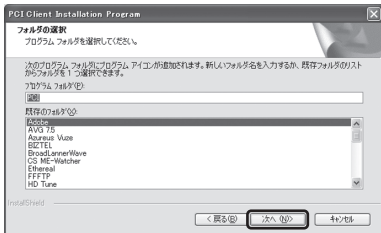
［続行］をクリックします。

※ Windows Vistaのときは［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックしてください。
※ Windows 2000のときは、［はい］をクリックします。

▼
インストールが再び始まり、「InstallShield Wizardの完了」が表示されます。

ご注意
弊社において本製品の検証をおこなっており、ドライバをインストールしてもシステムに問題を発生させることはありません。

［完了］をクリックします。

これでインストールは終わりです。

本製品の取り付け

パソコンのUSBポートに本製品を挿し込みます。

▼
「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

■Windows Vistaのときは
自動的にインストールが完了します。「STEP 3 WPSソフトウェアのインストール」へ進んでください。

■Windows 2000のときは
「デジタル署名が見つかりませんでした」が表示されます。
［はい］をクリックし、⑥ へ進んでください。

(1)「いいえ、今回は接続しません」を選択します。
(2)［次へ］をクリックします。

※ 右の画面が表示されないときは次の手順に進んでください。

(1)「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選びます。
(2)［次へ］をクリックします。

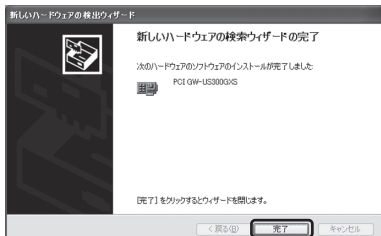
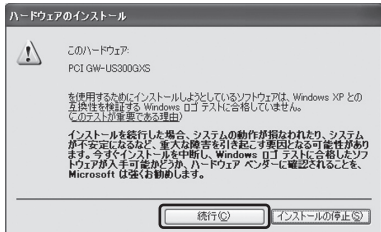
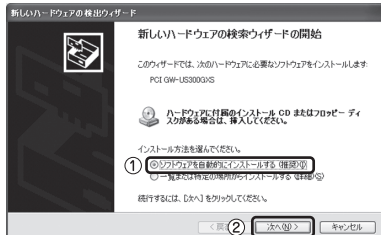
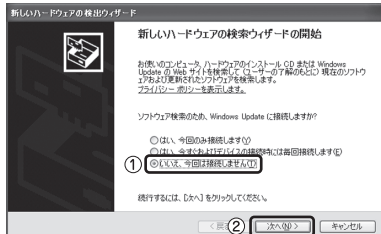
▼
インストールが始まり、「ハードウェアのインストール」が表示されます。

［続行］をクリックします。

▼
インストールが再び始まり、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」が表示されます。

［完了］をクリックします。

デスクトップにユーティリティアイコンが表示されていることを確認します。

これでインストールは終わりです。

WPSソフトウェアのインストール

WPSソフトウェアのインストール方法を説明します。
このソフトウェアをインストールすると、本製品と親機側（無線ルータ）のWPSボタンを押すだけで簡単に無線LANを設定できるようになります。

WPSとは
WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは、無線LAN関連の業界団体「Wi-Fiアライアンス」が策定した無線LANの簡単設定規格です。同じWPS対応の無線ブロードバンドルータ（親機）と組み合わせて無線LANの設定や暗号化を簡単に行うことができる機能です。

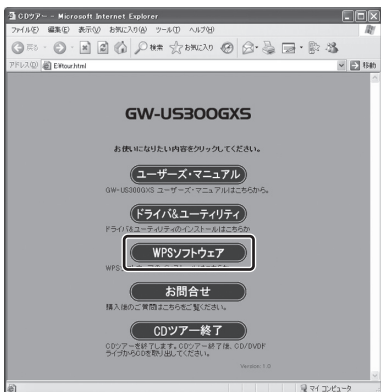
ご注意
お使いの無線ブロードバンドルータがWPSに対応していないときは、WPSソフトウェアをインストールする必要はありません。「STEP 4 無線LANの設定」の「通常設定」で無線LANを設定してください。

［WPSソフトウェア］をクリックします。

※左の画面が表示されていないときは、⑦ の ① を行ってください。

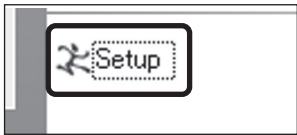
▼
「Setup」ファイルが表示されます。

「Setup」ファイルをダブルクリックします。

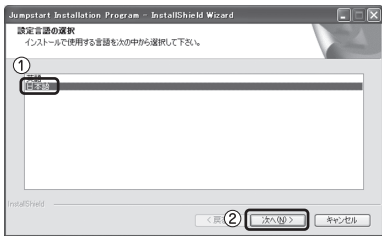
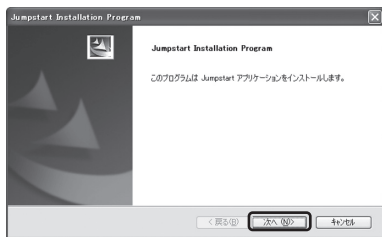
▼

「設定言語の選択」が表示されます。

※ Windows Vistaをお使いのときは、「許可」をクリックください。

「日本語」を選び、[次へ]をクリックします。

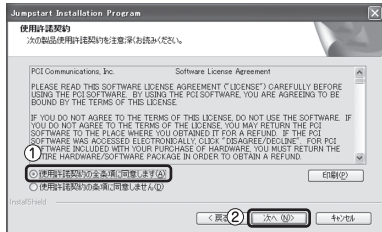
▼

「セットアップの準備」が表示され、しばらくすると「Jumpstart Installation Program」が表示されます。

[次へ]をクリックします。

▼

「使用許諾契約」が表示されます。

「使用許諾契約の全条項に同意します」を選び、[次へ]をクリックします。

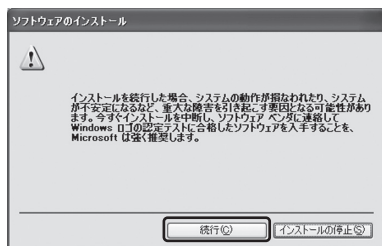
▼

「セットアップステータス」が表示され、しばらくすると警告画面が表示されます。

[続行]をクリックします。

※ Windows Vistaのときは[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックし、⑨へ進んでください。

※ Windows 2000のときは、[はい]をクリックします。

▼

インストールが再び始まります。そのまましばらくお待ちください。

右の警告画面が数回表示されます。表示されるたびに[続行]をクリックします。

※ Windows 2000のときは、[はい]をクリックします。

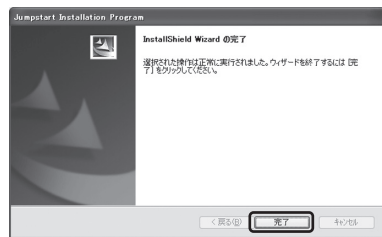
▼

インストールが再び始まります。そのまましばらくお待ちください。

右の画面が表示されたときは、[はい]をクリックします。

▼

インストールが再び始まり、「InstallShield Wizardの完了」が表示されます。

[完了]をクリックします。

デスクトップ画面右下のシステムトレイにユーティリティアイコンが表示されていることを確認します。

これでWPSソフトウェアのインストールは終わりです。

パソコンが自動的に再起動されることがあります。

無線LANの設定

無線LANの設定方法を説明します。
以下のいずれかの方法を選んで設定してください。

WPSボタンを使って自動で設定する※	ユーティリティを使って手動で設定する
↓	↓
かんたん設定へ	通常設定へ
※ お手持ちの無線ブロードバンドルータがWPS機能に対応しているときは、**「かんたん設定」**で設定できます。	※ お手持ちの無線ブロードバンドルータがWPS機能に対応していないときは、**「通常設定」**で設定します。

弊社WPS対応無線ブロードバンドルータ:
(2007年12月現在)
・MZK-W04N-X(MZK-W04N)
・MZK-W04G

ご注意
WPS機能を使って設定するためには、ルータ(親機)とクライアント(子機)がどちらともWPSに対応している必要があります。あらかじめルータがWPSに対応していることを確認してください。WPSに対応していないときは、「通常設定」で無線LAN設定を行ってください。

かんたん設定

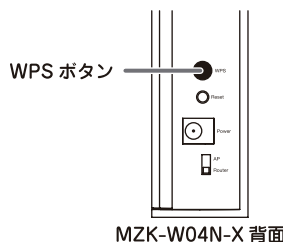
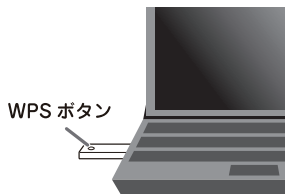
ここでは、弊社のWPS対応無線ブロードバンドルータ「MZK-W04N-X」を使って設定方法を説明します。

■設定前の準備
MZK-W04N-Xがインターネットに接続できることを確認してください。

本製品をパソコンのUSBポートに取り付け、パソコンの電源をオンにします。

※パソコンが起動してから②へお進みください。

MZK-W04N-X本体背面のWPSボタンを2秒以上押し続けます。

ご注意
WPSボタンの位置は機器により異なります。詳細は機器の取扱説明書をご覧ください。

③ パソコンに「ワイヤレス対応 JumpStart」画面が表示されるまで、本製品のWPSボタンを押し続けます。

右の画面が表示されると接続の成功です。[完了]をクリックします。

これで無線LANの設定は終わりです。

接続に失敗したときは再度試してください。それでもつながらないときは、次ページの**「通常設定」**で設定してください。

通常設定

無線LANを設定するの前に、接続先の親機（無線アクセスポイントまたは無線ルータ）の設定内容を確かめて 以下の表を埋めてください。
※設定内容は、親機のマニュアルを参照して確認してください。

	名称	親機（無線アクセスポイントまたは無線ルータ）の設定内容
(イ)	SSID（ネットワーク名）	
(ロ)	暗号化方式	□ WEP　□ WPA-PSK/WPA2-PSK
(ハ)	暗号化キー	

※ 暗号化キーは、WEPのときは「WEPキー」、WPAのときは「パスフレーズ」を記入してください。
※ 無線LAN接続時には、必ず暗号化を設定してください。
暗号化を無効にすると、ネットワーク全体の安全性が損なわれる恐れがあります。

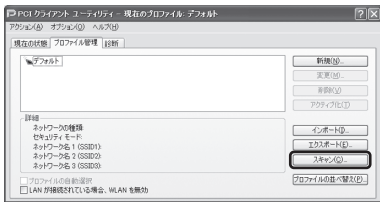
ご注意
お使いの無線ブロードバンドルータ（または無線アクセスポイント）の設定内容に合わせて、設定してください。接続先と設定内容が異なると無線LAN接続することができません。

Windows Vistaをお使いのときは、付属CD-ROM内の「ユーザーズマニュアルの「本製品を設定する」→「STEP4. 無線LANの設定」の「通常設定」を参照してください。

1 デスクトップのユーティリティアイコンをダブルクリックします。

※デスクトップにユーティリティアイコンが表示されていないときは、「スタート」→「すべてのプログラム（または、「プログラム」）」→「PCI」→「PCI Client Utility」をクリックすることでも起動できます。
▼
アクセスポイント一覧が表示されます。

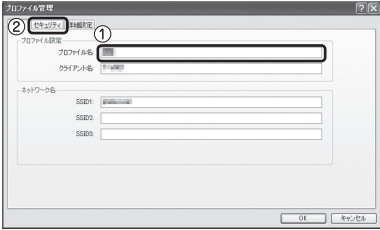
2 ［スキャン］をクリックします。

▼
アクセスポイント一覧が表示されます。

SSIDが表示されないときは、再度［スキャン］をクリックしてください。それでも表示されないときは、接続先の無線アクセスポイントで、SSIDが見えなくなる設定になっていないか確認してください。
※設定解除方法は親機側の取扱説明書をご覧ください。

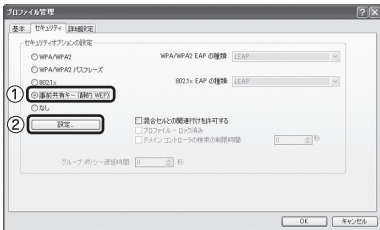
3 上の表の(イ)と同じ「SSID」をクリックし、［アクティブ化］をクリックします。

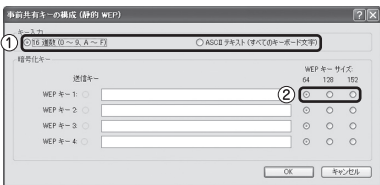
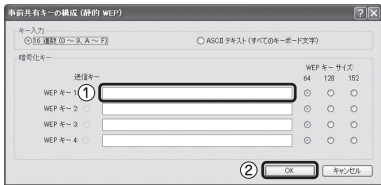
▼
「プロファイル管理」が表示されます。

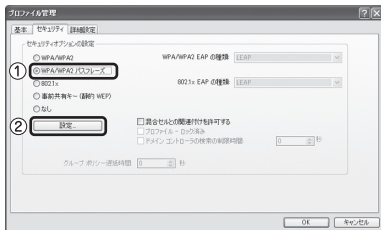
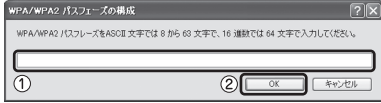
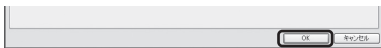
4 任意のプロファイル名を入力し、「セキュリティ」タブをクリックします。

▼
「プロファイル管理」が表示されます。

5 セキュリティを設定します。

■上の表（ロ）がWEPのとき

1.「事前共有キー（静的WEP）」をクリックし、［設定］をクリックします。

2.「キー入力」方式と「WEPキーサイズ」を決定します。

- **●上の表（ハ）が5文字のとき**
  「キー入力」で「ASCIIテキスト」を選び、「WEPキーサイズ」で「64」を選びます。
- **●上の表（ハ）が10文字のとき**
  「キー入力」で「16進数」を選び、「WEPキーサイズ」で「64」を選びます。
- **●上の表（ハ）が13文字のとき**
  「キー入力」で「ASCIIテキスト」を選び、「WEPキーサイズ」で「128」を選びます。
- **●上の表（ハ）が16文字のとき**
  「キー入力」で「ASCIIテキスト」を選び、「WEPキーサイズ」で「152」を選びます。
- **●上の表（ハ）が26文字のとき**
  「キー入力」で「16進数」を選び、「WEPキーサイズ」で「128」を選びます。
- **●上の表（ハ）が32文字のとき**
  「キー入力」で「16進数」を選び、「WEPキーサイズ」で「152」を選びます。

3.「WEPキー1」に上の表（ハ）の設定内容を入力し、［OK］をクリックします。
▼
「プロファイル管理」画面に戻ります。

■上の表（ロ）がWPA-PSK/WPA2-PSKのとき

1.「WPA/WPA2パスフレーズ」をクリックし、［設定］をクリックします。

2.上の表（ロ）の設定内容を入力し、［OK］をクリックします。
▼
「プロファイル管理」画面に戻ります。

6 ［OK］をクリックします。

7 画面を閉じて、ユーティリティを終了します。

これで無線LAN設定は終わりです。

STEP 5 インターネットへの接続

1 WEBブラウザを起動します。

2 ホームページが表示されることを確かめます。

これで本製品の設定は終了です。

●ホームページが表示されないときは
- ・本製品がパソコンのUSBポートにしっかりと取り付けられているか確認してください。
- ・通信する機器との間に障害物がないか確認してください。
  通信をする機器との間に壁や家具などの障害物があるときは、電波がさえぎられ通信速度が低下したり、接続できないときがあります。また、電子レンジ、テレビ、携帯電話機などの家電製品のそばでの使用も、電波が影響を受けてしまい通信の障害となることがあります。
- ・STEP 4 を確認して、無線LAN通信の設定内容に間違いがないか確認してください。
- ・ソフトウェアが正しくインストールしているか確認してください。

ユーザーズマニュアルの見方

本紙より詳細な設定などを参照したいときは、付属CD-ROM内のユーザーズマニュアルをご覧ください。

1 パソコンのCD/DVDドライブに付属のCD-ROMを挿入します。
▼
「CDツアー」が表示されます。

■Windows Vistaをお使いのときは
(1)「自動再生」画面が表示されますので、「フォルダを開いてファイルを表示」をクリックします。
(2)「tour」ファイルをダブルクリックします。

■「CDツアー」が表示されないときは
(1)マイコンピュータを開きます。
(2)CD/DVDドライブをダブルクリックします。
(3)「tour」ファイルをダブルクリックします。

2 「ユーザーズマニュアル」ボタンをクリックします。

プラネックスコミュニケーションズ株式会社

DA071209-GW-US300GXS